

区政会議の意見を踏まえた取組例

都島区の区政会議は、平成23年に発足し、これまで7期にわたって、開催してきました。

第7期区政会議委員のみなさまには、令和5年10月に就任いただいてからこれまで、さまざまなご意見をいただき、都島区のより良い区政運営のため、ご意見を踏まえた取組を行ってまいりました。その取組について、一部抜粋してご紹介します。

経営課題1 安全・安心のまちづくり



委員名	ご意見	課題等の分析・取組内容（予定）
後藤委員	防災リーダーが高齢化している。若い力をもっと活用すべき。学校を巻き込んで、学生と一緒に防災訓練を実施し、子どもたちの防災意識を高めたらいいいのではないか。 （令和5年度第3回区政会議）	地域防災リーダーは、地域の防災力を支える重要な役割を担っておられます。しかし、高齢化により防災活動に参加する人材の確保が難しくなり、地域の防災力低下が懸念されています。災害時に地域を支える若い人材の確保が必要です。
江川委員	都島区としても住之江区の中学生防災士のような取組を進めてほしい。 （令和6年度第1回区政会議）	小・中学校で防災授業を実施し、地域や消防署等とも連携して取り組んでいます。さらに、中学生や高校生など若い世代の力を地域防災力の向上につなげるため、「ユース防災リーダー制度」の導入に取り組んでまいります。

経営課題2 人と人がつながり、助け合うまちづくり

委員名	ご意見	課題等の分析・取組内容（予定）
菱池委員 谷委員 西委員 藪上委員 高野委員	・町会加入率の低下が問題。特にマンションが多い地域では加入率が低く、人と人のつながりが不足していると感じる。 ・町会の活動は、そこに住んでいる方のための活動であること、活動の意義を分かりやすく伝えることが必要ではないか。 ・特に若い世代に町会活動の重要性を理解してもらう方法について考えてほしい。 ・広報誌などに掲載することで、町会活動に興味をもつきっかけになるのではないか。 （令和6年度第2回区政会議）	町会加入率の低下は、区役所としても課題として認識しており、特にマンションが多い地域は、町会加入率が低い状況であると数値的にも現れています。 各地域の担い手の方は、お祭りや事業、防災訓練など、できるだけ参加していただいて輪を広げていこうと取組をされています。 町会活動やその意義を分かりやすく発信することが重要です。 都島区は、令和6年度に「町会加入促進アクションプラン」を策定し、町会加入率向上をめざす取組を進めています。 引き続き広報誌やSNS等を活用し、地域活動の情報発信に取り組むとともに、地域の良さを広く知っていただけるよう地域ごとに活動を紹介する「ひと×まち File」としてホームページに掲載してまいります。 今後も地域の担い手の皆様とともに、継続的に取組を進め、地域の良さを広め、参加を促進してまいります。

2

区政会議の意見を踏まえた取組例

経営課題3 明日に誇れるまちづくり

委員名	ご意見	課題等の分析・取組内容（予定）
屋宮委員	塾代や教育費が支払えなくて困っている方、経済的理由で学習機会が限られている子どもへの支援はどのようなものがあるのか。 （令和6年度第3回区政会議）	<u>令和5年度 子どもの生活に関する実態調査において「経済的な理由でおこさんを学習塾に通わせることができなかった」と回答した保護者の割合が8.6%となっており、すべての子どもに学力や学習意欲等を伸ばす機会を等しく提供するため、学校内外で、子どもを支える環境の充実が必要である。</u> ↓ 全市的に塾代助成事業があり、都島区では「みやこ塾」という名称で中学校での塾を開講しています。小学生への助成も拡大され、淀川地域老人憩の家において、令和7年度より小学校5・6年生向けの塾を実施しています。 公募事業者との協力により、塾代助成事業の範囲内でご利用いただける安価な料金設定の学習機会を提供しています。

経営課題4 区役所力の強化

委員名	ご意見	課題等の分析・取組内容（予定）
浦出委員	区役所は素晴らしいイベントを実施したり情報を発信してくれているが、残念ながら見ている人が少ない。せっかくの情報を見てもらえるようにするためには工夫が必要だと思う。 （令和6年度第1回区政会議）	<u>市民の生活環境やニーズが多様化する中、個々人の状況に応じた情報発信は市民の生活の質（市民QOL）の向上に不可欠です。</u> ↓ ・SNS情報発信の工夫 投稿内容に応じ、適した時間帯に投稿 （平日朝7～8時／土日朝8～10時 ビジネスパーソン、学生のリーチ率が高い など） ・LINEセグメント配信の周知、発信強化 幅広い世代が日常的に利用するLINEアプリを活用し、PUSH型での情報発信を強化。 LINE画面から行政オンラインシステムに直接遷移・ログインも可能。 （広報みやこじま令和6.12月号）
屋宮委員	行政オンラインシステムが分かりづらいなど、住民が行政サービス情報を受け取りにくい。もっと気軽に簡単に情報にアクセスできるよう、使いやすいシステムやアプリを提供してほしい。 （令和6年度第2回区政会議）	
高野委員	区役所の広報は、紙媒体に加えて、YouTube、X、Instagramがあるが、区役所からの情報を電子媒体（ホームページ・SNS）で入手したことがある割合が増えていない。どのようにSNSの稼働率、再生率が上がるような取組を行うのか。 （令和7年度第1回区政会議）	